



林業技能作業士養成研修終了者

CONTENTS

◇くまもと林業担い手の元気づくり大会……………	2	◇平成21年度「通常総会」の開催……………	7
◇第8回熊本県林業技能競技会……………	3	◇労働安全研修会……………	8
◇雇用管理者研修会……………	4	◇新規就労者意見交換会……………	8
◇林業体験学習会……………	4	◇永年勤続表彰……………	9
◇平成21年度林業技能作業士養成研修……………	5	◇退職金制度(林退共)紹介……………	9
◇林業就業支援講習……………	5	◇労働基準法の改正……………	10
◇緑の雇用担い手対策事業……………	6	◇森林の仕事ガイダンス開催案内……………	11
◇先進優良事業体訪問……………	6		

巻頭言

地球規模で進む温暖化に関するニュースが頻繁に取り上げられ、温室効果ガス削減が喫緊の課題として国連でも重要なテーマとなっています。我が国の新政権では、温室効果ガスの25%削減を国際公約とするなど、今後一層の削減努力が求められております。

このため、森林に対して吸収源としての期待がさらに高まっており、森林の適正な維持・管理が重要となっています。このような中、県では引き続き積極的に森林整備を推進することとしており、そのためには、森林整備を担っておられる認定事業体の皆様のご協力が不可欠であります。

現在、国内では物価が下落し、企業収益を悪化させ、給与の引き下げを招くとともに、相次ぐリストラにより失業者が増加し、雇用の回復が求められています。

このように厳しい経済・雇用情勢ではありますが、林業事業体にとっては、優秀な人材を確保し、定着させる絶好の機会であるとも言えます。そのためには、事業量の確保による雇用の安定、給与や社会保険などの労働条件の改善、高性能林業機械の導入などによる労働強度の軽減を図り、労働安全性を向上させるなど、経営基盤の強化を基本としながら雇用環境の整備を進めることが重要であります。

県は財団法人熊本県林業従事者育成基金と連携して、認定事業体の皆様が策定した改善計画が達成されるよう支援しているところです。現在、「林業就業促進運動」を実施しており、この運動を通して就業環境を改善し、魅力ある職場づくりにつなげるとともに、「森林の仕事ガイダンス」などを活用して、新規就業者を確保していただきたいと思います。

このような皆様方の積極的な活動の結果として、本県の森林整備が適正に行われるものと確信しておりますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願いします。



熊本県農林水産部次長
下林 恭

くまもと林業担い手の元気づくり大会



兵谷副知事挨拶

- ◇開催日 平成21年10月28日（水）
- ◇会場 グランメッセ熊本（上益城郡益城町）
- ◇主催 **くまもと林業担い手の元気づくり大会実行委員会**
（熊本県、（財）熊本県林業従事者育成基金、熊本県森林組合連合会、熊本県認定事業者連絡協議会、熊本県林業研究グループ連絡協議会）

くまもと林業担い手の元気づくり大会は、林業担い手（山で働く人々）の研鑽を図り、林業担い手の役割を広く県民に知っていただき、林業担い手の元気づくりをめざすことを目的として平成18年度から毎年開催しています。

今年も県内の林業関係者、行政（九州森林管理局、熊本労働局、県、市町村）関係者及び県民等約270人が参加して開催されました。

行政機関等のご来賓からそれぞれ温かい激励の言葉を賜り、第8回「熊本県林業技能競技会」の入賞者の表彰と記録映像の放映や、林業従事者（担い手）等4名による「活動報告」が行われました。昼食時にはアトラクションを楽しみ、午後は担い手の育成に係る「講演」と活動報告者と講演講師によるディスカッションが行われました。会場の参加者たちは、林業に懸ける担い手の意気込みやその重要な役割について認識を深め、林業担い手にこれからの活躍を祈念し心から激励を行いました。

（主な内容）

◆表彰式、記録映像放映

第8回「熊本県林業技能競技会」表彰

◆活動報告

山鹿林業研究クラブ 会長 西川 博氏

「山林が楽しい」

菊池森林組合 古庄 正徳氏

「緑の雇用指導員として伝えていきたいこと」

（有）球磨松本林業 松本 真治氏

「若者と同じ目線で」

天草地域森林組合 橋本 亮氏

「若手が考える林業の未来」

講 演題：林業担い手のプロの育成を急げ

演 講師：NPO法人ウッズマン・ワークショップ代表
水野 雅夫氏



大会の様子



林業技能競技会表彰



講演（水野雅夫氏）

第8回熊本県林業技能競技会

◇開催日

平成21年8月28日（金）

◇会場

熊本県菊池市旭志
（菊池市有林 赤崩団地内）

◇主催

（財）熊本県林業従事者育成基金
熊本県認定事業体連絡協議会



選手宣誓

安全

正確

迅速

評価

県内の林業従事者が、林業現場に必要な知識や技術・技能を競い合う「熊本県林業技能競技会」が、菊池市旭志麓の市有林「赤崩団地」の一角を会場として開催されました。

この競技会は、県内林業事業体の現場職員が、林業に関する技能を競うことにより、林業従事者の技能の向上と林業労働安全衛生の意識の高揚を図り、もって森林・林業の健全な発展に資することを目的に毎年1回開催されています。

今回は第8回目の開催となり、「総合部門」に12事業体から13チーム（1チーム2名）、「高性能林業機械運転操作部門」に8事業体から8名の競技者が参加し、各部門で日頃それぞれの現場で鍛えた技術・技能を競い合いました。

入賞者（参加者）一覧

総合部門

（株）泉 林業	（段村優太、野村亮輔）	1位：熊本県賞
八代森林組合	（佐々木光則、池田慎一）	2位：熊本県認定事業体連絡協議会賞
（有）永山林業	（角之蘭直之、乗原慎也）	2位：熊本県認定事業体連絡協議会賞
阿蘇森林組合A	（後藤亮、高野毅）	2位：熊本県認定事業体連絡協議会賞
五木村森林組合	（大塚保則、下野和義）	3位：（財）熊本県林業従事者育成基金賞

高性能林業機械運転操作部門

（有）永山林業	（永田大樹）	1位：熊本県賞
九州横井林業（株）	（黒木祐二）	2位：熊本県認定事業体連絡協議会賞
（有）球磨松本林業	（山井昭太郎）	3位：（財）熊本県林業従事者育成基金賞
上球磨森林組合	（渋谷公彦）	3位：（財）熊本県林業従事者育成基金賞



高性能林業機械運転操作部門



総合部門（伐倒・枝払い）



総合部門（玉切り）

雇用管理者研修会



研修会の様子

- ◇開催日 平成21年6月9日（火）
- ◇会場 熊本市青年会館（熊本市）
- ◇主催 (財)熊本県林業従事者育成基金

この研修会は、平成21年度地域林業雇用改善事業として、事業主や雇用管理者を対象に、雇用管理者の資質の向上や林業労働者に係る雇用管理の改善等を図ることを目的として開催されました。

併せて、(財)熊本県林業従事者育成基金（森事務局長）から、「(財)熊本県林業従事者育成基金の助成事業」について、説明を行いました。

講演

- I 「林業労働災害の現状と今後の労働災害防止対策について」
熊本労働局労働基準部 安全衛生課 安全専門官 道長忠幸 氏
- II 「雇用管理の改善 ～従業員の定着に向けて」
社会保険労務士 中小企業診断士 菅原孝二 氏

林業体験学習会



下草刈り研修

- ◇開催日 自：平成21年8月8日（土）
至：平成21年8月9日（日）
- ◇会場 菊池森林組合他
- ◇主催 (財)熊本県林業従事者育成基金

平成21年度「林業体験学習会」が、菊池森林組合の御協力を得て、1泊2日の合宿研修方式で行われました。

合志市栄の「JA熊本教育センター」を合宿所として、熊本県内各地や三重県、大阪府等の県外の人15

名が参加。（うち女性1名を含む。）初日は同センター内で、林業に関する基礎知識や森林・林業・木材産業の現状について講義を受講後、午後は菊池市旭志の鞍岳山麓の山林で、菊池森林組合職員の指導を受けながら、鎌や刈払機による下草刈り。二日目は、雨のため菊池森林組合の共販所で、チェーンソー作業を体験。午後は、菊池森林組合会議室で事業体関係者や、新規就業者との意見交換会に参加。活発な意見交換が行われました。林業就業に意欲を持つ参加者達は、最後まで興味深く熱心に体験学習に取り組みました。

平成21年度 林業技能作業士(グリーンワーカー)養成研修

この研修は、地域林業の中核となる優秀な担い手の養成を目的に実施するもので、昭和56年度から開催されています。

本年度は、10名の研修生が参加し、述べ60日間に渡り、フォークリフト運転、車両系建設機械運転、小型移動式クレーン運転、玉掛け、林業架線主任者、不整地運搬車運転技能講習や作業道の測量設計及び作設、高性能林業機械運転操作、苗木生産技術などの研修を受講しました。

今後、各事業体において、林業技能作業士(グリーンワーカー)としての誇りを胸に活躍することを期待しています。

今年度の研修修了者

下田 三郎	：	(株)青木工務店
秋月 啓助	：	菊池森林組合
井上 慎一郎	：	井上林業
上妻 宗美	：	八代森林組合
池田 慎一	：	八代森林組合
犬童 大輔	：	球磨村森林組合
野村 亮輔	：	(株)泉林業
川口 健太	：	(有)永山林業
永田 朋成	：	(有)永山林業
田中 亮	：	天草地域森林組合



高性能林業機械操作実習



森林・林業に関する講義



苗木生産技術研修

林業就業支援講習

この講習は、新たに林業への就業を希望する求職者に対して、林業作業等を体験してもらうことにより、林業労働に対する理解を深め、林業への円滑な就業を支援するものですが、今年度は18名の参加がありました。

参加者の経歴はさまざまですが、皆さん真剣に講習に取り組まれ、最終的にはほぼ全員の方が林業への就業を希望しました。

今後は、参加された方々が林業への道に進めるよう、雇用アドバイザーを中心にして支援していきます。



地持え実習



枝打ち実習



講習を修了した17名の方々



安全教育

緑の雇用担い手対策事業

(財) 熊本県林業従事者育成基金では、緑の雇用担い手対策事業体として全国森林組合連合から委託を受け、「基本研修」、「施業効率化研修」、「指導能力向上研修」それぞれの集合研修を実施しています。

また、熊本県が全国に先駆けて実施している「講師養成研修」の委託も受けており、この研修については、上記「指導能力向上研修」と併せ実施しています。

- 「基本研修」 参加者63名、研修期間14日間
- 「施業効率化研修」 参加者8名、研修期間7日間
- 「指導能力向上研修」、「講師養成研修」 参加者12名、研修期間8日間



インタビュー講義…基本研修



作業路網(集約化)研修…
施業効率化研修



話し方(コミュニケーション)…
指導能力向上研修



言葉による指導方法…講師養成研修

先進優良事業体訪問

平成21年度林業技能作業士養成研修及び講師養成研修において、それぞれ他県の先進優良事業体を訪問し、その事業体の取組みや考え方などをご教示いただきました。

百聞は一見にしかずという言葉があるとおおり、研修生たちは実際に自分たちの目で見ることにより、今まで自分の現場で気がつかなかったことなどが、見えていたようです。



田爪林業と(株)木協産業：技能作業士養成研修



(有)戸高興産と永徳木材(有)：講師養成研修

平成21年度「通常総会」の開催

“引き続いて林業労働災害防止の取り組みを強化”



総会の様子

熊本県認定事業体連絡協議会の平成21年度「通常総会」は、平成21年6月9日（火）午前10時から、熊本市青年会館（熊本市）で開催されました。

総会では、前年度の事業報告・収支決算や平成21年度の事業計画・予算案について審議が行われ承認されました。

特に、昨年度から取り組んだ「林業労働災害防止」への取り組みについては、作業現場の指導にあたる作業班長を対象に、ゼロ災への意識向上を図るため「労働安全研修会」を実施しましたが、これを継続していくことが「災害を未然に防止していくこと」につ

ながるとして研修会を各地で実施していくことが決まりました。

今後とも、関係行政機関や(財)熊本県林業従事者育成基金と連携し、目的達成に向け会員相互の理解と協力を得ながら事業の推進を図ることとしています。

また、藤本会長の辞任により平成21年9月24日の役員会において、新会長として高木昭人氏が選任されました。

平成21年12月現在、次の新会員を迎え、56の認定事業体で構成しています。

（平成21年度事業）

1 第8回熊本県林業技能競技会（共催）

平成21年8月28日（金）

2 くまもと林業担い手の元気づくり大会（共催）

平成21年10月28日（水）

3 先進優良事業体視察研修

平成22年1月（予定）

4 労働安全研修会（県内各6会場で開催）

平成21年10月16日～12月1日

5 (財)熊本県林業従事者育成基金主催行事の協力

《新会員紹介》

丸武林産	代表	中武	邦弘
緒方林業	代表	緒方	勢一
杉本林業	代表	杉本	賢一
八代松本林業	代表	松本	徹
(有)永森	取締役	尾方	重繼
清水産業(株)九州事務所	所長	川辺	福富

《新役員紹介》

会長	高木 昭人
	玉名森林組合 代表理事組合長
副会長	永山 芳宏
	(有)永山林業 代表取締役
役員	今村 健正
	阿蘇森林組合 代表理事組合長
役員	高尾 義明
	高尾林業 代表
役員	荒川 勝喜
	水俣芦北森林組合 代表理事組合長
役員	那須 主隆
	九州横井林業(株)代表取締役
役員	池田 和貴
	天草地域森林組合 代表理事組合長
役員	東 生吾
	人吉市森林組合 代表理事組合長
監事	的場 邦弘
	上球磨森林組合 代表理事組合長
監事	西山 浩次
	矢部愛林(有) 代表取締役

「労働安全研修会」

県下6会場で開催

危険をよみ、災害の芽をつむ
「リスクアセスメント実践に向けて」

熊本県認定事業体連絡協議会では、会員事業体の林業労働災害の発生を未然に防止しようと「労働安全研修会」を開催しました。

県下6会場での各研修会では、直接作業現場の指揮を執る作業班長クラスを対象として、36事業体134名の出席があり、“ゼロ災で行こう”を合い言葉に、各現場の作業がどれくらい危険か（リスク）をランク付けし、事前に評価（アセスメント）する「リスクアセスメント」の実践方法について専門講師の指導を受けながら、参加者全員グループ毎に想定された課題に真剣に取り組み、実際の現場に活かす方法を体験し学びました。



研修会の様子

新規就労者意見交換会コーナー

新規就労者意見交換会

新規就労者の人達は、初めて林業に就業してみても現実の違い、周りの人達とのコミュニケーションの不足、年齢のギャップ等色々の不安や悩みがあり、定着率が悪くなるという現実があります。

この意見交換会は、このような新規就労者の悩みの減少や、自己啓発の一助にするため、（財）熊本県林業従事者育成基金が、平成21年2月21日に平成19年度「緑の雇用担い手対策事業研修」を修了した人を対象に実施したもので、7名の参加がありました。

講師は、有限会社ビジネスアシスト代表取締役で社会保険労務士の菅原孝二氏にお願いし、「新規就労者の定着に向けて」と題して、講演がありました。講演のあと、菅原氏を座長に意見交換会を行いました。

◇提出された主な意見

テーマ1 やる気を感じる時

- ・与えられた仕事をやって、褒められたとき
- ・仕事をやり遂げたときの達成感を得たとき

テーマ2 当面の目標

- ・早く仕事の流れや、技術をおぼえること
- ・与えられた仕事を一つ一つきちんとやること
- ・安全な作業に心がけること

テーマ3 その他自由意見

- ・組織に指導者がいるが、それぞれ教え方が違う。
- ・賃金が、他の業種に比べて低く、もう少し上げて欲しい。
- ・チェーンソーや刈払機を支給又は貸与して欲しい。



交換会の様子

表彰

平成20年度 永年勤続表彰 おめでとうございます

(財)熊本県林業従事者育成基金では、新規参入者の定着促進のため、勤続年数10年以上、退職金共済及び社会保険（雇用保険、健康保険、厚生年金又は農林年金の3点セット）加入年数3年以上の従事者を対象に“多年にわたる林業担い手としての地域林業発展にかかる功績を讃え”永年勤続表彰を行っています。

平成20年度は、6事業体の8名の方が表彰されました。



表彰の様子

(受賞者名)

八代森林組合
塚本 新一
(有)平栄林業
坂口 武八
人吉市森林組合
十津川 一義
木村 稲夫

松本産業(株)
茶山 茂保
(有)鳴松林業
迫田 篤則
天草地域森林組合
塚田 修治
梅本 秋則

退職金制度(林退共)紹介

林退共制度とは

この制度は、林業に従事する人達のために、「中小企業退職金共済法」によって、国が作った制度です。林業を営む事業主が、雇用している従事者の共催手帳に働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を貼り、その従事者が林業界で働くことをやめた時に、林退共から退職金を支払うといういわば「業界全体の退職金制度」です。

加入できる事業主

林業（育林業、素材生産業、山林種苗業等）を営む者、専業・兼業を問わず加入できます。

対象となる従事者

林業で働く方なら、作業種別にかかわらず、また月給制・日給制・出来高制にもかわりなくすべての人が対象となります。いわゆる「一人親方」は任意組合をつくれれば対象となります。

特色等

- ①税法上、事業主が払い込む掛金は全額非課税。（法人：損金、個人：必要経費）
- ②掛金の一部が国の補助により免除。（新規加入従事者分は、初回交付の62日分が免除）

労働基準法が 改正されます

平成22年4月1日から

この度、長時間労働を抑制し、労働者の健康の確保や仕事と生活の調和を図るため「労働基準法の一部改正法」が成立し、平成22年4月1日から施行されます。今後は、事業者の事業主は、次の点に留意し積極的な取り組みをお願いします。

1. 時間外労働の割増賃金率が引き上げられます。

(中小企業は、当分の間、適用が猶予されます。)

- ① 1ヶ月60時間を超える時間外労働については、法定割増賃金(※)が、現行の25%から**50%に引き上げられます。**

(注※) 休日労働(35%)と、深夜労働(25%)は、変更ありません。

- ② 労使協定の締結後、1ヶ月60時間を超える時間外労働を行った労働者に対して、割増賃金の支払いに代えて、**有給休暇の付与**(※)も可能です。

(注※) この有給休暇を取得した場合でも、現行の25%の割増賃金の支払いは必要です。

2. 割増賃金引き上げなどの努力義務が生じます。

3. 年次有給休暇を時間単位で取得できるようになります。

(企業規模にかかわらず、適用されます。)

- ① 事業場で労使協定を締結すれば、子の通院等の事由などに対応して、1年に**5日分を限度**として**時間単位**で取得できるようになります。

- ② 取得の方法は、労働者が**自由に選択**することができます。

“森林の仕事ガイダンス”開催案内

林業への就業をめざしておられる皆様へ
林業就業相談・共同説明会へきてみませんか！

これから林業への就業をめざしている方々（森林で働きたい方）を対象に、林業への円滑な就業を支援するため、(財)熊本県林業従事者育成基金（熊本県林業労働確保支援センター）と県内の林業事業体（森林組合や林業会社）が共同で「森林の仕事ガイダンス」を開催します。

会場では、お一人お一人を面談方式で森林の仕事の内容や就業までの流れなど「森林の担い手」になるための相談にお応えし、各林業事業体が直接事業内容や雇用状況等を説明します。

◇開催日時：平成22年2月6日（土曜日）
（開場）10:00～16:00

◇会場：「グランメッセ熊本」（上益城郡益城町福富1010）
2階 大会議室

- ①林業の作業現場では、どのような仕事をするのか。
- ②林業へ就業するには、どのような手順で進めばよいか。
- ③林業への就業に向けて、どのような講習や研修などがあるか。
- ④県内には、どこの地域に森林組合や林業会社があるか。
- ⑤県内林業界の雇用状況はどのような状況か。

注：この「森林の仕事ガイダンス」は、面接会ではありません。

来場されて就業相談をされたり、種々の説明を受けることで、即、森林組合や林業会社に就職が決まるということではありませんので、このことについてご承知のうえでご来場下さい。

《お問い合わせ先》

主催者：(財)熊本県林業従事者育成基金（熊本県林業労働力確保支援センター）

電話 096-340-1151

（担当者：森、紫垣、駿河）

(財)熊本県林業従事者育成基金

（熊本県林業労働力確保支援センター）

林業労働無料職業紹介所（厚生労働大臣許可 平成19年11月1日）

所在地：熊本県熊本市水前寺6丁目5-19（熊本県住宅供給公社ビル2階）

電話：096-340-1151